

マスキ嵐沢 初級沢講習会報告

日時：5月21日土曜日

場所：西丹沢 マスキ嵐沢

メンバー：CL 渡辺三 SL 柘植 田辺 井上(里) 大塚 鈴木玲 小原 加藤

杉山 石井 井上(志) 富樫富 澤田路 上茂(記録)

行程：千葉起点6:00出発～大井松田 IC 下車後サークルKにて集合 8:30 大滝キャンプ場
先駐車地点 9:00 9:10出発～マスキ嵐沢出合 9:50 10:10 出発～2:40 稜線～
3:00権現山～南西尾根下山4:00林道 4:20 駐車地点～4:30ブナの湯 5:30解散

概要：

柘植車 渡辺車 上茂車それぞれメンバーをピックアップし、時間的に高速は渋滞が始まっていたが、予定通り山北のコンビニに到着。天気は安定した晴れ模様。メンバー確認後出発。大滝キャンプ場入口の林道も車は入れそうだが、トンネルを抜けて車道を100メートルほど進めば駐車できるスペースがあり、そこに駐車する。

初級講習会ということで、今回の講習生は田辺さんと井上(里)さん、2名。その他はシーズン初めの足慣らしで参加したサポート隊員である。

大滝沢沿いの林道に入り30分ほど歩きマスキ嵐沢出合に到着。去年よりひと月遅い日程であり、沢の様子も違う。5月ともなれば新緑も増して沢筋を覆っているが、西丹沢は岩が白っぽいので暗さは感じない。



シーズン初沢の人も多いので慎重に



自由に好きなところを登ってみる



慣れてない人はリーダーが確保



上から見るとこんな感じ

入渓後しばらくは小滝越えで体を慣らし、F1の8メートル滝の前で、フィックスロープにロープマンをセットしての登り方の講習を行う。一通りやったらすぐに実践である。傾斜は緩いが下部が滑っているのと、トラバース気味に登るので、滝上でロープを固定。ロープマンで登ってもらう。



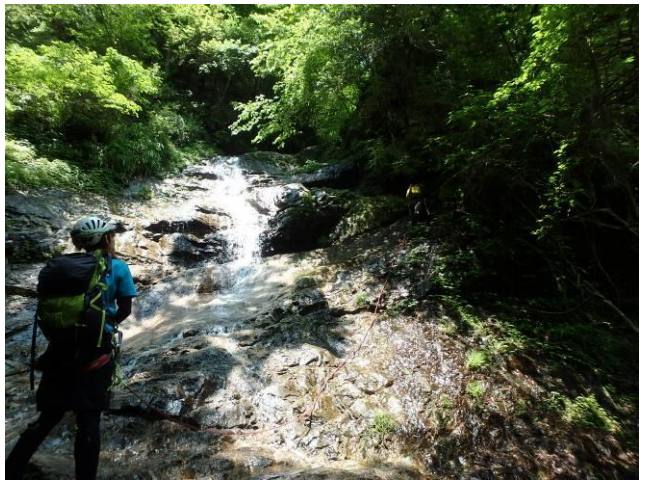
ここは左も右も登れる



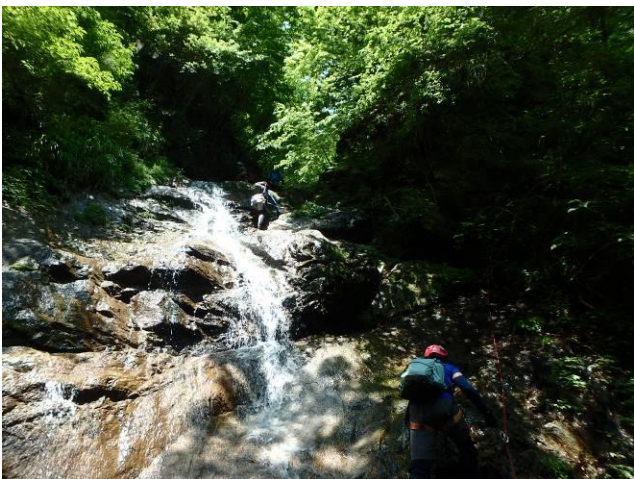
上から見るとこんな感じ



ロープマンセットの訓練:みんな真剣



大滝にロープを設定する



ロープマンをセットして順番に登る



この滝は滑りやすく結構悪いが慎重に登る

手ごろな滝といえども一歩悪いところはお助けロープを出し安全を図る。田辺さんは沢は初めて、井上さんはかなり久しぶりということでしたが、二人とも沢での身のこなしは特に問題はない。最後の枯滝 10 メートルの登りがマスキ嵐沢のハイライトであるが、ここはしっかりと安全確保で登る。ロープ 2 本フルに使い、中間エイトノットで確保して交互に登ってもらった。この滝は最初の一歩が難しく初心者は苦勞するところである。登り終わるとあとは急な斜面をひと登りで細い尾根筋に上がり、沢靴からアプローチシューズに履き替えて権現山頂上に向かう。今回は出発地点に戻るコースをとったので、頂上から南西尾根ルートを下る。出だしは尾根の形が分かりにくく迷いそうになったが、修正して尾根を見つけ、あとはかなりの急勾配を滑り降りるように下山、1 時間ほどで朝歩いた林道に到着した。



最後の 10m 枯滝



これまでの成果を十二分に発揮して登る

今回は遡行時間が長くなり、懸垂下降の練習をする時間が取れなかったのは残念だった。
遡行パーティーが他にいなかったのと、暖かかったので、滝の下で待っていても寒くなく、全体的にリラックスモードでできた。

記録: 上茂美砂子